

**Media Contact:**

荒井幸子

[arai@blackmagicdesign.com](mailto:arai@blackmagicdesign.com)

Tel: (03) 5361 6312

## WWE、プロレス番組「Smackdown holiday Tour」のオーディオ・ポストプロダクションに Blackmagic Design の Fairlight を使用

カリフォルニア州フレモント 2017年2月24日 Blackmagic Design はこの日、アメリカのプロレス団体 WWE (World Wrestling Entertainment) が、最近放送された「Smackdown Holiday」などのオーディオ・ポストプロダクションに Fairlight DAW および Xynergi コントローラーを使用していることを発表した。WWE のポストプロダクション副社長であるクリス・アルヘント (Chris Argento) 氏と彼のチームは、WWE が所有する多数の施設を通じた何万もの放送、オンライン、ソーシャル・メディアプロジェクトのデリバーに Fairlight を使用している。

WWE は、年間を通して毎週オリジナル・コンテンツを提供している統合メディア機関でもある。WWE の番組は、25 の言語で世界各国の 6 億 5 千万以上の家庭に届けられている。WWE Network は、初めて 24 時間放送に対応したプレミアム・ネットワーク。「WrestleMania」、「SummerSlam」などの WWE のライブ特集、スケジュールに沿った番組、そして膨大な量のビデオ・オン・デマンド方式のライブラリは、現在 180 カ国以上で視聴可能だ。

「WWE では 1997 年から Fairlight を使用しています。これまでの試合はすべて保存されており、数回クリックするだけで 19 年前のプロジェクトでも開くことができます。これは他のメーカーでは実現できないでしょうね」とアルヘント氏。「WWE には『オフ・シーズン』がありませんから、このレベルの信頼性が鍵になります。コンテンツにはすべてストーリー性があり、このストーリーはすべての WWE プラットフォームで 52 週間続くのです。」

アルヘント氏と彼のチームは、Fairlight の PYXIS ビデオ収録・再生と CC-2 オーディオエンジンを備えた 6 つの Xynergi オーディオスイートで、WWE のすべてのオーディオポストを手がけている。コンテンツには、長尺のショー、スポット CM、ソーシャルメディア、ショートドラマ、紹介ビデオ、そして

「WrestleMania」、「Royal Rumble」、「Survivo」シリーズなど 17 本のペイ・パー・ビュー方式の特番、プロモーション・パッケージ、企業ビデオ、販売ビデオ、2 本のウィークリー番組用に次々と送られてくる素材などが含まれる。多くのコンテンツにはストーリー性があるため、WWE は宣伝素材、紹介ビデオ、コールドオープンなどを用いて視聴者の気を引き、そのプロットを説明している。

「様々なストーリーが展開されているので、レスラーたちの闘いの歴史やそれぞれのバックグラウンドを紹介します。先週、先月、場合によっては去年の映像を使ってストーリーを引き継ぐわけですが、Fairlight はシームレスな処理が可能です。」アルヘント氏は説明を続ける。「クリップが保存されていることが分かっているだけでなく、数回のクリックでそれらにアクセスできるんです。私たちの仕事は締め切りが厳しく、速やかに納品する必要があるため、この効率の良さに助けられています。」

納品までに数日かけられることもあるが、多くの場合、可能な限り早急な納品が求められるという。「締め切りまで数日ある場合もありますが、2分のフッターをミキシングして、ショーの5分前に衛星で中継車に送ることもあります。」アルヘント氏は続ける。「コンテンツが変更になることもよくあるので、その場合は数日前にコンテンツが完成していても放送の直前に変更を加えることになります。早急な調整と継続的な変更は日常茶飯事ですが、Fairlight の信頼性と効率性がワークフローを支えています。」

ショーは国内の様々な会場で収録あるいはライブ送信され、ビデオコンテンツは WWE のライブラリに保存される。エディターたちはこれらのパッケージを編集して RAW 素材からショーを作成し、アルヘント氏は AAF ファイルおよびフラット化した MXF ラッピングのビデオファイルを受け取り、サウンドデザイン、音楽編集、ミキシングを行う。

アルヘント氏と彼のチームは、Fairlight のライブラリファイル機能を頻繁に活用している。この機能は、ライブラリでプロジェクトを開くだけで、複数のトラックおよびクリップを含む別のタイムラインから複数の編集を瞬時に読み込むことができる。アルヘント氏は説明する。「30秒のサウンドデザインを行い、その30秒が別のショーの一部として使用されている場合、30秒のミキシングではなくすべての要素を瞬時に得られるのです。ライブラリファイルを開き、必要な部分を読み込みます。すると複数のクリップのすべての編集、すべてのEQ、すべてのレベルを得られ、他のプロジェクトのエレメントをコピーできるので、時間を大幅に節約できます。」

「Fairlight の AudioBase は非常に素晴らしいですね。他のどのプログラムよりも速くライブラリでサウンドエフェクトを見つけられます。」アルヘント氏はさらに続ける。「レスリングのクレイジーな音を作るために多くのサンプルを使用します。例えば人が壁を突き破って投げられるシーンなどはライブラリに保存してあります。ショーを制作する際にこまごましたサウンドを収集して AudioBase にまとめておくことで、すべてのオーディオルームのライブラリで検索/使用できるのです。」

「PYXIS を使用することで、AAF、フラット化した MXF ラッピングビデオファイルを施設内のあらゆるサーバーから再生できます。次々と新しいビデオが送られてきますが、異なるバージョンのビデオトラックを重ねて比べることで、変更された箇所を確認できます。そのため新しいビデオとオーディオがマッチするように修正できるのです。ステムでミキシングしてからそれらをフルミックスにまとめ、サーバーに送り返してビデオと再度合わせます。」

アルヘント氏によると Fairlight のビデオの扱いは革新的であるという。「映像をコントロールしてサウンドにロックできるビデオ/オーディオ間のシンクロ・レベルは驚きですね。サウンドエフェクトのチェック中、1つのフレーム止めてサウンドエフェクトをそのフレームの同期ポイントにオンザフライで配置できます。」

「ほぼすべての種類のビデオを施設のあらゆるサーバーから読み込み、リアルタイムで再生できます。タイムラインにすべてのバージョンのビデオをキープしつつ継続的にアップデートしています。」アルヘント氏は続ける。「タイムライン上でビデオをラフ編集してオーディオとビデオと一緒に編集し、作業を再開します。こ

うすることでオーディオが映像と合わないという心配はなくなります。オーディオポストは、ビデオのための処理なので、ビデオの重要性は強調してもしすぎることはありません。」

海外向けの納品も多いが、Fairlight の ADR モードにより、アルヘント氏と彼のチームはオーディオ付きのビデオファイルを用いてオンザフライで新しいミックスを作成できる。「ライブではない場合、海外向け納品の作業のほとんどはポストプロで行います。アナウンサーのクリーンなサウンドを収録して他言語でリミックスしますが、吹き替えはリアルタイムでワンショットで行います。これは ADR モードの本来の使い方ではありませんが、Fairlight の柔軟性を物語っています。この機能は WWE の国際部門の頼みの綱になっています。」

「私は、オーディオポスト部門を 1 部屋から 6 つのスイートへ成長させましたが、どの過程でも Fairlight を大いに重宝してきました。当初は週に 4-5 時間でしたが、今では複数のデリバリー・プラットフォームで週に何百時間もの番組を放送しています。これは驚くほど著しい成長ですね。」アルヘント氏は最後に結んだ。

## フォト

Blackmagic Design 製品の写真はこちら [www.blackmagicdesign.com/jp/press/images/](http://www.blackmagicdesign.com/jp/press/images/)

## 会社概要

Blackmagic Design は、映画、ポストプロダクション、放送業界に向けて世界最先端のビデオ編集製品、デジタルフィルムカメラ、カラーコレクター、ビデオコンバーター、ビデオモニタリング、ルーター、ライブプロダクションスイッチャー、ディスクレコーダー、波形モニター、リアルタイム・フィルムスキャナーを開発している。Blackmagic Design の DeckLink キャプチャーカードは、その品質と価格で放送業界に革命をもたらした。また、エミー™ 賞を受賞した DaVinci カラーコレクション システムは、1984 年以降、テレビ、映画業界の中心となっている。Blackmagic Design は、現在も 6G-SDI、12G-SDI 製品、ステレオスコピック 3D、Ultra HD ワークフローなどの独創的な革新を続けている。世界をリードするポストプロダクションエディターやエンジニアにより設立された Blackmagic Design は、現在アメリカ合衆国、イギリス、日本、シンガポール、そしてオーストラリアにオフィスを構えている。詳細は [www.blackmagicdesign.com/jp](http://www.blackmagicdesign.com/jp)